

4月26日、緑の少年団結団式が草野小学校体育館で行われ、新6年生47人が団員に任命されました。

草野小学校6年生で組織される緑の少年団は、緑の募金や緑化運動、環境美化活動などの奉仕活動や、キャンプ、レクリエーション等の交流活動を主な目的にしています。

PTA会長の川村勝彦さん（草野）から「緑あふれる飯館を、皆さんの手で大切に残していくよう」とあいさつがされると、団員を代表して橋谷田麻衣さんが「草花を大切にし、元気に活動していくことを誓います」と誓いの言葉を述べました。

守ろうよ みどりの飯館

緑の少年団結団式



▲誓いの言葉を述べる橋谷田さん



▲集会のようす。赤丸を上げて評価をいただきました。

3月22日、公民館において「村民からの通信簿」事業が行われ、4つの課題について住民が5段階の評価をつけました。

毎年住民1,000人にアンケートをお願いし実施していた「村民からの通信簿」事業ですが、今年は対話形式を採用。村長と住民が直接向かい合って意見の交換を行いました。

今回出された課題は、役場職員の接遇、若者定住対策、花嫁、婿対策、医療・診療所問題、の4つ。話し合いは、まず村長が

行政への評価、 直接お聞きします

「通信簿」を対話形式で実施

5段階評価

役場職員の接遇	4
若者定住対策	3
花嫁、婿対策	3
医療・診療所問題	3

課題について現状を説明し、その時点での村の取り組みについて住民が評価、その後意見の交換を行って、お互いの考え方や対応を話し合った後で、最後にもう1度評価するという2段階の評価方法で行われました。4つの課題のうち、対話前より対話後に評価が上がったものが2つ。反対に1つは評価が下がりました。